

沖繩「三重の塔」



太平洋戦争で、苛烈な地上戦が繰り広げられた地、沖繩。
沖繩戦では、軍人等のみならず、多くの住民も犠牲に。
その最後の戦闘の地である「摩文仁の丘」。

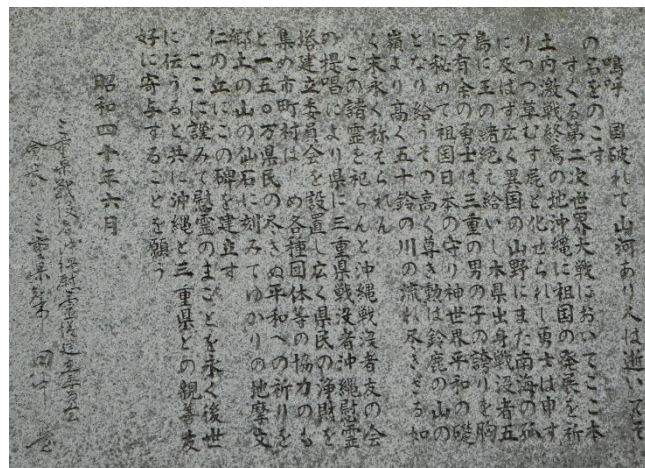
「三重の塔」は沖繩の平和祈念公園「摩文仁の丘」（糸満市）に建立された、
三重県出身の戦没者を祀る慰霊塔です。

（沖繩戦に限らず、三重県出身の戦没者約 53,000 人を祀っています。）

沖繩をお訪ねの際には、ぜひお立ち寄りいただき、戦争で尊い命を落とされた
方々に想いをいたし、平和の尊さを感じていただきたいと思います。



（「摩文仁の丘」園路からの入口）



（碑文）

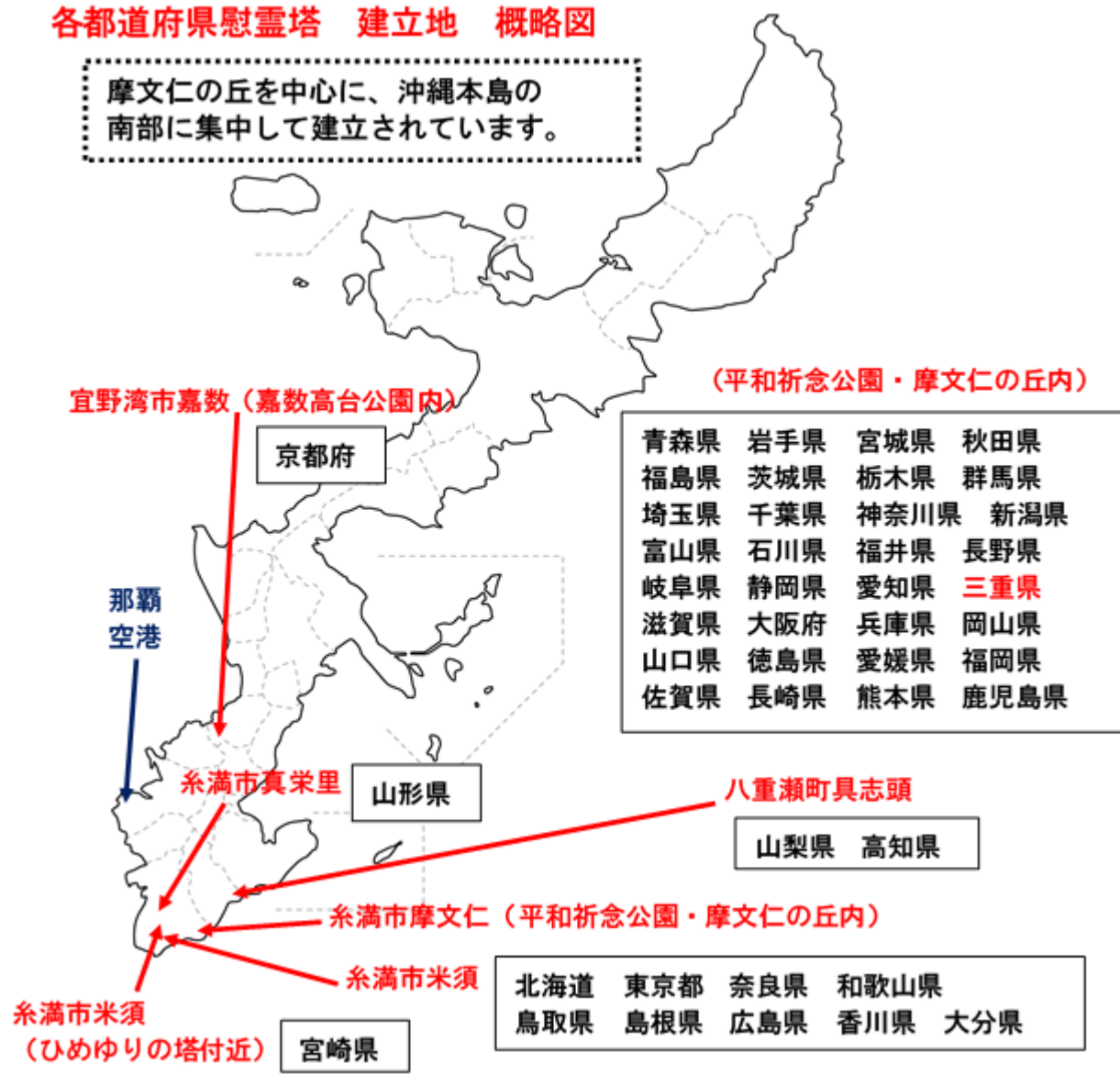
「三重の塔」の概要

- ・所在地 沖縄県糸満市摩文仁
沖縄県営平和祈念公園「摩文仁の丘」
- ・建立年月日 昭和40年6月26日
- ・合祀者数 約53,000柱
(沖縄戦戦没者2,600柱、南方諸地域戦没者31,300柱、
その他地域19,100柱)
- ・設置及び管理者 三重県
※ 維持管理業務は、公益財団法人沖縄県平和祈念財団
(沖縄県営平和祈念公園の指定管理者)に委託。

各都道府県の慰霊塔

終戦から約20年が過ぎた昭和40年頃、各都道府県の戦没者を祀る慰霊塔が、平和祈念公園・摩文仁の丘等に建立されました。

各都道府県慰霊塔 建立地 概略図



「三重の塔」における戦没者の慰霊式

「三重の塔」では毎年1回、三重県出身の戦没者の慰霊式を行っています。
(令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。)
慰霊式には、三重県、三重県議会、三重県遺族会の代表をはじめ、地元の沖縄県、
沖縄県議会、糸満市、沖縄県遺族連合会及び沖縄県平和祈念財団からも参列を
いただいています。



令和4年度の慰霊式(令和4年11月7日(月))
(左) 慰霊式の模様 (右) 知事の式辞を代読する服部副知事

平和祈念公園



全景(奥側の海沿いの丘陵が「摩文仁の丘」)

「摩文仁の丘」を含む「平和祈念公園」には、戦争の記憶を残すとともに、平和を
祈る施設として「平和の礎」「沖縄県平和祈念資料館」「沖縄平和祈念堂」
「国立沖縄戦没者墓苑」などがあります。
「三重の塔」とともに、是非立ち寄りしたいところです。

「平和の礎(いしじ)」



太平洋戦争・沖縄戦の終結50周年を記念して、
平成7年6月23日に建設されました。
沖縄戦における国内外出身の戦没者(民間人を含み、
沖縄戦における国内出身の戦没者(民間人を含み、
沖縄戦以外の戦没者も含む。)約24万人の刻銘がされています。
三重県出身の戦没者も、令和4年6月現在、
2,728人が刻銘されています。

交通手段／沖縄県平和祈念財団の連絡先

那覇空港から

- 〔バス〕 ①那覇（バスターミナル）→ 糸満（バスターミナル）線
・バス番号 89 番 ・料金（片道）590 円 ・便数 20 分に1 便程度
②乗り継ぎ 糸満（バスターミナル）→玉泉洞線（平和祈念堂入口）
・バス番号 82 番 ・料金（片道）480 円 ・便数 1 時間に1 便程度

- 〔タクシー〕 ①那覇（バスターミナル）→ 糸満摩文仁（平和祈念公園）
・距離 約18km ・料金（片道）約3,500 円

平和祈念公園地域

（摩文仁地域）



各都道府県の慰霊塔や平和祈念公園内の施設については、沖縄県平和祈念財団のホームページでご確認ください。

その他、詳しくは沖縄県平和祈念財団へお問い合わせください。

公益財団法人沖縄県平和祈念財団

〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁 444 番地

・電話 098-997-2765 ・FAX 098-997-2767

・電子メールアドレス heiwakinenzaidan@heiwa-irei-okinawa.jp

・平和祈念財団ホームページアドレス <https://heiwa-irei-okinawa.jp/>



三重県 子ども・福祉部 地域福祉課 保護・援護班

〒514-8570 三重県津市広明町 13 番地

・電話 059-224-2286 ・FAX 059-224-3085

・電子メールアドレス fukushi@pref.mie.lg.jp

・沖縄「三重の塔」ホームページアドレス（三重県・地域福祉のページ内）

https://www.pref.mie.lg.jp/FUKUSHI/HP/000181682_00008.htm

